

うめのか 梅の香

15
2009.4.10



編集
発行

社会福祉法人 南相馬福祉会
特別養護老人ホーム
福島県南相馬市小高区小高字金谷前81番地
〒979-2102 TEL(0244)44-1600
FAX(0244)44-1601



うめのか
梅の香

安心 信頼 やすらぎ

事業内容
特別養護老人ホーム梅の香 定員50名
(小規模生活単位型指定介護老人福祉施設)
短期入所生活介護 定員10名
(ショートステイ)
E-mail umenoka@themis.ocn.ne.jp
U R L http://minamisoma.ask-daiko.co.jp/



楽しいな!
おいしいな!



新年度にあたって

施設長 井戸川 徳義

当施設「梅の香」も開設以来六年目の年を迎え、これまでの多くの皆様のご支援に心から感謝を申し上げますと共に、「やすらぎの中に共に歩む幸せづくり」の運営目標達成に更なる邁進を新たにしますものであります。

さて、三年毎の介護保険制度の見直しにより、四月より介護報酬が改定されました。今回の改定の趣旨は、介護従事者は仕事がついつい割には給与が安いいため、離職率が高く人材確保が困難である現状を改善すると言うことではありますが、現実には誠に厳しい内容となっております。しかしながら、利用者様やご家族の皆様には、利用料金等の増額負担となりますので、ご理解とご協力をお願いと同時に、更なる「ご利用者様に満足していただくサービスの提供」に努めるところであります。

また、当法人が「梅の香」に隣接して建設計画を進めておりました「認知症対応型共同生活介護事業所」(仮称)グループホームおだかの敷地造成工事が着工し、定員十八名規模で平成二十二年五月開所予定に向かって本格的に始動いたしました。

本年も利用者様の多くの笑顔が見られるような楽しい時間を創り、過ごしてまいりたいと思っておりますので皆様方のご協力をお願い申し上げます。

新年を迎え、今年も恒例の初詣に行って来ました。利用者様のその日の様子や体調を考慮しながら、今年も多くの方に参加して頂きました。

向かった神社は、小高神社・三嶋神社・浪江神社の三箇所。それぞれの場所ごとに、参拜日を分けての実施でしたが、どの日も天候に恵まれたとても良い日でした。

車に乗って神社へ出発！鳥居を潜り神殿の前に立つと、付き添った私達職員も身の引き締まる思いがしました。

利用者様もそれぞれに手を合わせ、御詣りをしていらっしゃいました。

皆さん何をお願いしたのでしょうか？
『もう少しここにいたいな』等の言葉も聞かれた初詣でした。

丑年の今年…ゆっくりと穏やかに、幸せな日々を皆様と共に過ごせたら…と私達職員も願っております。

今年も元旦に神楽奉納を行いました。一年の始まりに相応しく、荘厳で雄大な神楽の舞を前にして、身が引き締まる思いで鑑賞された方もいたのではないのでしょうか。

笛や太鼓の軽快なリズムに合わせて広場を駆け回る獅子を見て、手を叩き喜ぶ方、その迫力に驚き怖いと怯える方、様々いらっしゃいました。皆さん一緒に「新年らしい」「お正月だね」と話され、大変喜んでいらっしゃいました。特に今年はお顔を覗き込んで欲しいという皆様の希望で、利用者様一人ひとりの顔を覗き込んであげることができ、「縁起がいい」「良かった」等、皆様大満足で新年のスタートを切ることが出来たようです。今年も皆様の笑顔で始まった梅の香での一年、利用者の皆様だけでなく、ご家族様、そして地域の皆様にとっても良い年でありませうように…。



神楽

初詣

1月



餅つき



餅花



期待を胸に新しい年がスタートしました。今年もお正月の恒例行事となりました『餅つき会』を開催致しました。

最初は見ていただけでいいと言っていた利用者様も、他の利用者様の餅をついている姿に、次第に「ヨイショ！ヨイショ！」と自然に掛け声が上ががり、「私もやってみたいな」と自ら名乗りでて一生懸命に餅をつかれておりました。

つき終わった餅は『じゅうねん・あんこ・ずんだ』の三種類に味付けされ利用者様の皆様に振舞われました。味付けもとても良く「これはウマイ！」と美味しそうに食されていました。

お食事の際「昔はああやって餅をついていたんだ」と昔の事を思い返されていたようで、懐かしい話に花が咲きました。

一月十三日、梅の香広場にて、小正月の伝統行事の餅花作りを行いました。もち米の炊き立ての香りのする広場に利用者様の皆様が集まり、白もちや食紅で色を着けたピンクのもちをそれぞれ手に取り、宝船など縁起物と一緒に思い思いに手を伸ばしミズキの木に挿し、一年間の健康を願いました。作りながら昔を思い出し、「これ作りながら何か歌あったよなあ」など会話弾み、出来上がった餅花は梅の香広場と玄関に飾り、小正月の雰囲気を感じて頂きました。

こんにちは!!

梅の香2丁目

朝夕は、まだまだ寒い日が
続いておりますが、春らしく
感じられる日も見られるよう
なっております。

二月三日の節分の日、梅の
香では豆まきが行なわれまし
た。二丁目にも鬼が回り「鬼は
外!」と、一生懸命豆を撒く利
用者様の姿が見られました。

豆まきが終わると、ご自分
の歳の数の豆を食べようと、頑
張っている利用者様もおられまし
た。たくさん豆の前になると「多
すぎて食べられないと言われてまし
た。」

三月三日の桃の節句には、二丁目
は七段の雛壇を飾りました。雛壇を見
た利用者様は、「立派な雛壇だね」と、
大変楽しまれている様子でした。

二丁目では、利用者の皆様がまた
来たいと思われるような空間を作るこ
とを目標として、一緒に楽しみ、たく
さんの思い出を作っていければと思っ
ております。



梅の香5丁目

三寒四温に
誘われ、中庭
の紅梅がほこ
ろび始めまし
た。暖かな日が
続き、利用者
の皆様は風邪
など引かずに
お元気に過ご
されています。

今年に入っ
てから、神楽
や初詣、餅つ
きや餅花作り
など様々な行
事を行い、五

丁目の皆様も積極的に参加されてい
ました。中でも、二月三日に行った豆
まきでは、「鬼になんか負けてられな
い」と鬼に勢いよく豆をぶつける様子
が見られ、大いに盛り上がりました。

毎月恒例のおやつ作りでは、利用者
の皆様と一緒にクレープを作りました。
生地を混ぜてホットプレートで焼
き、生クリームやフルーツをトッピング
してできあがり!作っている途中、
指についたクリームを舐めて「おいしい
なあ」と笑顔がこぼれていました。

桜咲く温かい季節になってきたら、
利用者の皆様と散歩に出かけ、一緒
に季節感を味わいながら楽しく毎日
を過ごしていきたいと思います。



2月 節分



例年より暖冬でポカポカ陽気のなか、
節分の豆まきを行いました。
毎年豆まきは利用者様にご好評で、
とても盛り上がるイベントです。
この日は、まずお昼に薄く焼いた

卵で包んだ恵方巻きが出ました。皆さ
ん無病息災を願いながら召し上がって
いました。

そしていよいよ午後からは、豆まき
の始まりです。事前に利用者様へ
鬼が来ることを伝えて、柵に落花生を
入れて待ち構えてもらいました。鬼の
方もたくさん豆をぶつけられることを
覚悟し、気合充分です。

各ユニットに順番で緑鬼と赤鬼が、
太鼓と金棒を持ち、うなり声をあげな
がら皆様の元へ:

恐ろしくて泣き出す方、逃げ回る方
もいましたが、笑いながらも勢いよく
豆を投げる方もいて、思い思いに鬼を
退治していました。

今年も「福」を招き入れて無事に終
えることが出来ました。

3月 ひな祭り

穏やかな日差しに包まれる今日こ
の頃、温かい春の風を感じに外に出
ると梅の花が顔を出しています。そ
んな春日和の三月三日、梅の香では
雛祭り会を開催しました。

「#(シャープ)カラオケ連合会」、
「くるみ会」の皆様を迎えて、歌と
踊りを披露していただきました。利
用者の皆様は、歌に合わせてそれぞ
れに手拍子をしたり一緒に口ずさん
だりしていただきました。中には感激して
涙を流す方もおられました。最後に

全員で北国の春を合唱しました。
また当日は、ちらし寿司、おにしめ
ひなあられ、甘酒と季節のご馳走がふ
るまわれ、利用者様からも「大し
たご馳走だ」という声が聞かれるなど、
大変満足された様子でした。



職員紹介

六丁目介護職員 細野 周也



福寿園から異動して、四月一日から梅の香でお世話になっています。

新しい環境でまだ戸惑うこともありませんが、マイペースで頑張っていますのでよろしくお願ひします。

看護職員兼機能訓練指導員 増田 久恵



四月より看護職員としてお世話になっております。

特別養護老人ホームの看護職員として働くことは初めてですが、利用者の皆様が安心して過ごせるように努めていきたいと思ひますのでよろしくお願ひします。

一丁目介護職員 大森由美子



この度、一丁目でお世話になることになりました。

一日でも早く業務の内容を覚え、利用者の方々に安心して頂けるよう頑張りたいと思ひます。利用者の方々に先輩方にご迷惑をかけないよう頑張りますのでよろしくお願ひ致します。

三丁目介護職員 鎌田 優人



二月から三丁目にお世話になってます。多少会話が苦手な部分があります

が、利用者の方々にたくさんコミュニケーションを取れるように頑張りたいと思ひますので、よろしくお願ひします。

四丁目介護職員 荒 一正



四月一日より四丁目でお世話になってます。荒一正です。早く皆様に顔と

名前を覚えて頂き、毎日明るい日々を送って頂けるよう努力して参ります。明るく笑顔と若さで頑張りますのでよろしくお願ひします。

五丁目介護職員 栃本 愛子



みなさんこんにちは。南相馬市に来てまだ半年ですが、これから色々見たり聞いたりしてみたいと思ひます。

毎日みなさんと笑顔で過ごしていきたいと思ひますのでよろしくお願ひします。

医務室より

下肢の疲れに効くリラクゼーション

忙しい毎日の中「疲れたら寝るのが精一杯」という声を良く聞きますが、下肢の疲れの多くは眠っただけでは解消されません。

*疲労感を取り除くために

1日の生活パターンを振り返り、無理のない時間帯の足先から全身の血液循環を改善する体操を取り入れ、足指の動きやすい靴下や靴といった外部環境、歩き方を見直すなど、足を意識して過ごすことで全身の疲労感が変わってきます。

*手の温もりを感じる

足から入るリラクゼーション法は人の手のひらの温もりから得られる心地よさがあります。足裏全体のマッサージや竹踏みなども効果がありますが、相手にマッサージしてもらうことで手の温もりを感じることができるでしょう。

*疲れにくい足をつくる生活スタイル

- ① 起床時・就寝時など手足ブラブラ体操をする (血液循環の改善)
- ② 5本指の靴下を着用するだけでリラクゼーション効果あり。(冷えや指の変形・転等予防)

救急救命講座

2月13日に普通救命講習会を行いました。南相馬消防署小高分署の方々と救命講習推進員を迎えて、梅の香職員15名の参加で講習会を行いました。

人工呼吸と胸骨圧迫による蘇生法とAED(自動体外式除細動器)の使用法を学習しました。

AEDの出番が無いのが一番ですが、もし必要になった時は、一分一秒を争う事態です。いざという時行動できるように、技術と心構えを学ぶ訓練でした。



事務室からのお知らせ

休日の利用料金等の支払対応日は次のとおりです。

■休日支払対応予定日

4月18日(日)、19日(土)

5月16日(土)、17日(日)

6月20日(土)、21日(日)

■時間

午前8時30分から午後5時30分まで

日程は変更となる場合もありますので、詳しくはお問合せください。

寄贈

江尻 京子様 (双葉町)	ご寄附
木暮 賢一様 (小高区)	りんご
廣畑 定身様 (小高区)	みかん
佐山 徹様 (小高区)	白菜
牛渡 俊子様 (小高区)	野菜
大橋 智幸様 (小高区)	野菜
長谷川 義雄様 (小高区)	サラダ油他
松崎 一友様 (小高区)	りんご
福浦 婦人様 (小高区)	タオル